

特集

## 第41回「原子力の日」記念 シンポジウム

# 社会・環境・原子力

エコロジ―社会におけるエネルギーのあり方とは

●パネル座談会●



●ウェガークラスター  
石原良純氏



●東京工業大学  
原子核工学研究所 教授  
烏井弘之氏



●エコロジスト  
ブルーノ・コンビ氏



●東京大学原子力研究  
総合センター・教授  
班目春樹氏



●(財)国際生態学センター  
研究部長  
宮脇 昭氏



●千葉商科大学  
政策情報学部・助教授  
宮崎 緑氏

コーディネーター

日本原子力文化振興財団は、10月26日、東京・有楽町朝日ホールにおいて  
第41回「原子力の日」記念シンポジウム「社会・環境・原子力」を開催しました。  
シンポジウムは、フランスのエコロジスト、ブルーノ・コンビ氏による講演に引き続き、  
宮崎緑氏をコーディネーターに  
各界で活躍される4名の識者によるパネル座談会の2部構成で行なわれました。  
今月は、これらの一部要旨をご紹介します。